

販路拡大のための メディア戦略支援

研修のねらい

中小企業が、限られた経営資源で販路拡大を図るためには、メディア広報戦略策定の支援が必要不可欠です。

この研修では、広報の基礎知識を学び、自社で年間を通じて計画的にプレスリリースを行うことができる手法を習得します。また、即効性のある支援能力を向上させるため、販路開拓に繋がるメディア広報戦略を学び、出来るだけお金をかけずに販路拡大を図るための手法と手順を習得します。

研修のポイント

- 効果的な販路開拓支援を図るための広報の基礎知識を学びます。
- メディアに取り上げられるためのプレスリリースの勘所を学びます。
- 販路開拓に繋がる広報計画の作成と情報発信の仕方を学びます。

研修期間

2026年
6/9火～6/11木
(3日間、20時間)

対象者

- 中小企業の販路拡大に寄与する効果的なメディア活用の考え方や手法を学びたい方

定員 30名

受講料 23,000円(税込)

会場

中小企業大学校 関西校

大阪市中央区安土町2-3-13
大阪国際ビルディング

月日	時間	科目	内容
6/9 火	9:30-9:40	事務連絡	
	9:40-12:40	広報の基礎知識 (広報戦略・戦術)	広報の基本を学んだ上で、メディアを活用した広報の支援のあり方を、プレスリリースの作成の仕方を交えて学びます。 <ul style="list-style-type: none">伴走型で行う広報支援のあり方広告と広報の違い広報のコンセプト作成（企業理念・コンセプト・ビジョンの明確化）広報戦略を立案する上で重要な視点とプロセスプレスリリース作成の支援方法（顧客ターゲット→PRの切り口→情報発信先・スケジュール→タイトル・コンセプト→プレスリリース）ニューノーマル時代における新発想フレームとオンラインでの情報発信の仕方
	13:40-17:40		
6/10 水	9:30-12:30	メディアの効果的な活用と情報発信の仕方	企業支援に活かせる効果的なメディアの活用の仕方を学び、情報発信の仕方や商談・展示会活用の勘所を学びます。 <ul style="list-style-type: none">メディアの種類と特徴PRする店舗・商品やサービスに適したメディア選択メディアへの情報発信の仕方商談・展示会の活用方法（オンライン含む）
	13:30-17:30	販路拡大に向けた プレスリリースの 作成と戦略策定支援 【演習】	広報計画の立案の仕方を学んだ上で、ケース教材を用いた演習により、広報コンセプト・計画立案、プレスリリース資料等の作成及びプレゼンテーションを行ない、経営指導員に必要な支援力を身に付けます。 <ul style="list-style-type: none">地域をPRする共同プレスリリース広報コンセプトの整理広報年間計画の作成プレスリリースの作成アクションプランの作成（戦略策定・販促企画書）
6/11 木	9:30-12:30		
	13:30-16:30		
	16:30-16:40	修了証書交付	

※事務連絡等を含んだ時間：20時間20分

※カリキュラムは都合により変更する場合があります。予めご了承ください。

※講義終了後に、最新の支援施策情報も紹介する場合がございます。（5～10分程度）

講師紹介（敬称略）



(株)マジックマイスター・コーポレーション
代表取締役

大谷 芳弘（おおたによしひろ）

近畿大学商経学部経営学科にて経営戦略を学ぶ。大学卒業後、大手ゴルフメーカーで店長経験後、不動産オークション（東証マザーズ上場）の会社へ転職。広報IRの責任者としてマスコミ対応を行なう。2010年に趣味の「マジック」と「広報」を組み合わせることで企業の商品をイベントで紹介を行なう日本初の広報PRマジック会社を設立。同時にプレスリリースを活用した広報コンサルティング事業を開始、マジシャン的(WONDER)な発想を活かし企業の強みをマスコミでPR。お金をかけずに中小企業が宣伝することができる「単独プレスリリース」そして地域を活性化させる「共同プレスリリース」、この2つの広報手法をマニュアル化、地元兵庫県では専門家派遣件数NO.1、さらにプレスリリースの成功率（掲載率）は7割を超える。現在は中小企業庁からの依頼でよろず支援拠点全国本部サポーターとして、全国47都道府県ごとの広報マニュアルを作成、講演活動を行なっている。別名：広報の魔術師。